

医療安全対策および院内感染対策について



医療安全対策委員会および院内感染対策委員会の委員長で当院副院長の田島です。

当院では、利用者の皆様の安全で安心できる療養環境を確立するために、医療安全管理指針を策定し、医療事故の防止に努めています。

医療安全対策委員会やリスクマネージャー会議等を組織し、医療事故に繋がるような出来事を大小にかかわらず収集・検討し、業務の改善や設備の更新に努めています。

また、万が一医療事故が起こった際には、利用者の皆様への影響を最小限にするために、職員の力を合わせて迅速に対処いたします。そのために、救急処置についての研修も定期的に行っています。

高齢者では、転倒事故等も頻回に発生しています。身体に不自由のある方は、通所リハビリテーションなどを利用して、平素から転倒の防止や歩行の安定化を図ることをお勧めします。



また、院内感染を防止するために、院内感染対策委員会やICT（感染制御チーム）を組織して、感染症発生動向の監視、全職員を対象とした院内感染防止についての研修会、ICTによる毎週の院内巡視などを行っています。

病棟には、感染防御能の低下した患者様も多数入院しております。市中で流行する感染症は容易に病院内に侵入し、院内での集団発生、ひいては、感染防御能の低下した患者様の不幸な転帰に繋がりがかねません。

入院患者様の面会の際には、くれぐれもその点にご留意いただき、マスクの着用や手指の消毒をお願い致します。インフルエンザやノロウイルスの流行期には、面会制限をさせていただくこともありますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



公立碓氷病院 副院長 小児科 田島 公夫

外出の機会が増える夏！

蜂やへびの活動も**活発**になります

蜂刺され

局所的な腫れから重い全身症状まで

蜂に刺された場合に、蜂毒アレルギーが無ければ刺された箇所に軽い痛みや、かゆみ、腫れなどが起こり（局所症状）、数日で消えていきます。

しかし、蜂毒アレルギーがあると刺された人の約10～20%が全身のじんましんや嘔吐、浮腫、呼吸困難などの症状が現れるアナフィラキシーを起こすと言われています。そのうち、数%は意識障害や急な血圧低下を引き起こし、生命に危険が及ぶ確率が高くなるとされています。



アナフィラキシーとはアレルギーの原因物質（アレルゲン）に接触したり、体内に摂取したりした後、数分～数十分以内の短い時間に全身に現れる激しい急性のアレルギー反応のことです。



アナフィラキシーを引き起こす主な原因（アレルゲン）

- 昆虫に刺されて、毒などが体内へ入る（スズメバチ、アシナガバチ、ミツバチなど）
- 食べ物を食べる（卵、牛乳、小麦粉、そば、ピーナッツなど）
- 薬を飲む（抗生剤、解熱鎮痛剤、ワクチン、麻酔薬など）
- その他（ラテックスを含む天然ゴム手袋など）



当院では、**エピペン**の取り扱いがあります！！

エピペンとは、アナフィラキシーが現れたときに自己注射を行い、医療機関の治療を受けるまでの補助治療剤です。また、エピペンは医療機関で処方することができ、アナフィラキシーの起こる前から持ち歩くことが可能です。



もし、医療機関から離れた山間部などで蜂刺されにあった場合は、救急車の到着まで時間がかかることが多く、アナフィラキシーショックにより命を落とすリスクが高まります。エピペンは、そのリスクを軽減する目的の薬剤です。

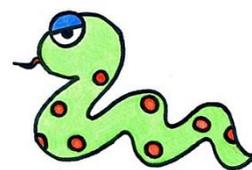
（根本的な治療薬ではないため、使用後はすぐに医療機関へ受診して下さい。）



ヘビに咬まれたら

日本の本土（北海道・本州・四国・九州）には8種類のヘビが生息しています。（沖縄や他の島々を含めると36種類が日本に生息しています。）その中で毒があるのは「マムシ」と「ヤマカガシ」の2種類のみです。

ヘビの種類を判別するのは難しく、また草むらで咬まれた際はヘビを確認できないことも多くあります。



当院では**マムシ抗毒素**の取り扱いがあります！！



マムシ咬傷は主に急な腫脹などの症状が現れ、その転帰は早く、重症の場合、急速に適切な処置を行わなければ、死に至る危険性が高いとされています。そのため、マムシの場合は、咬まれたら早期に抗毒素を使用することが推奨されています。**ヘビに咬まれた際は医療機関へ受診しましょう！**

新入職員紹介



安藤 綾
(看護部)

趣味はショッピング、特技はバレーボール。
何事にも粘り強く取り組み、がんばります。



山口 淳
(看護部)

趣味・特技はカラオケ、スノーボード、バレーボール。
早く仕事が覚えられるように頑張ります。



高橋 綾
(看護部)

4月から4階病棟に配属されました。笑顔を決やさず、頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。



今井 純
(総務企画課)

事務部総務企画課企画推進係の今井と申します。一日でも早く碓氷病院に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします！



竹中 愛貴
(看護部)

准看護学生として碓氷病院に来てから5年が経過し、無事に正看護師免許を取得することができました。笑顔を忘れず頑張ります。



大塚 理恵
(歯科)

4月から歯科衛生士として入職しました。ドライブなど出かけることや料理が好きです。
色々な面で未熟な所もありますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。



大塚 靖子
(看護部)

新人で皆様にご迷惑をかけてしまっていますが、明るく元気に業務に取り組んでいきたいと思ひます。
趣味はスノーボードとバスケットとバレーをしています。よろしくお願ひします。

■ 外来診療担当一覧

(平成28年7月1日現在)

			月	火	水	木	金
内科	午前	新患	塩野 由紀	秋葉 徹	飯野 宏允	唐澤 正光	松本 久美子
		再来	松本 久美子 阿部 智志	唐澤 正光 塩野 由紀	阿部 智志 野際 英司	秋葉 徹 野際 英司	河村 俊英 吉田 泉
	午後				原田 文子		
	特殊(午後)		諏訪 絢也 (腎・膠原・リウマチ)	阿部 智志 (心臓)	唐澤 正光 (血液)	河村・塩野 (血液)	原田 文子 (糖尿病)
				櫻井 篤志 ※1 (神経内科) 第3週のみ	松本 久美子 (血液)	池内 秀和 (腎臓・リウマチ) 第2・4週	笠間 周 (循環器) 第2・4週
	透析	午前	吉田(諏訪)	吉田 泉	吉田 泉	吉田 泉	内山 和彦
午後		吉田 泉 (諏訪 絢也)	吉田 泉	吉田(第2・4・5) 竹内(第1・3)	吉田 泉	吉田 泉	
小児科		午前	田島 公夫	田島 公夫	田島 公夫	田島 公夫	田島 公夫
		午後	田島 公夫	田島 公夫	田島 公夫	—	田島 公夫
外科	午前	一般	中村 正治	大木 孝	大木 孝	中村・大木	中村 正治
		消化器	中村 正治	大木 孝	大木 孝	中村・大木	中村 正治
		乳腺・ 甲状腺	吉田 美穂	堀口(第1・3週) 時庭(第2・4週)			
	午後	特殊		大木・中村 (胃・大腸)			
整形外科		午前	園田 裕之		橋本 章吾 ※2	田鹿 毅	
		午後				田鹿 毅 ※3	
眼科(午前)				非常勤			非常勤 (第4週のみ)
耳鼻咽喉科(午前)			馬場 隆			馬場 隆	
泌尿器科		午前					宮尾 武士
		午後					宮尾 武士
皮膚科(午後)			内山 明彦				上原 顕仁
歯科口腔外科			葦沢 健	岩橋 由佳子	葦沢・岩橋	葦沢 健	嶋田・葦沢・岩橋

○毎月最初の受診の際は必ず保険証の提示をお願いします。

○受付時間は 8:30~11:30、13:30~16:30 (一部例外あり)

○休診日は土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)

○内科、外科の特殊は専門医による外来です。事前に一般外来の受診が必要です。

※1 神経内科は完全予約制となります。受診希望は事前の連絡をお願いします。

※2 水曜日の整形外科の診察は 9:30 からです。

※3 木曜日の整形外科の予約以外の方の受付は 15:30 までです。

編集
後記



夏がやってきました。今年は5月から30度を超える日もあり、早くから熱中症のニュースが取り上げられていました。皆さん十分に承知されていると思いますが、熱中症を予防するためには、日よけ等の利用、エアコンや扇風機で温度湿度の管理、水分塩分をこまめに摂取、寝不足や体調不良などに注意し、夏を乗り切りましょう。

広報委員長 岡田裕也 (医事課 介護支援専門員)